

# 東京都議会立憲民主党

## 2025（令和7）年度

### 東京都予算に対する要望の説明

#### ○参加議員

竹井ようこ（幹事長 小平市）、西崎つばさ（政調会長 目黒区）、中田たかし（総務会長 渋谷区）、鈴木烈（幹事長代理 立川市）、須山たかし（政調会長代理 八王子市）、風間ゆたか（政調副会長 世田谷区）、斉藤りえ（政調副会長 大田区）、銀川ゆい子（政調副会長 足立区）、中村ひろし（顧問 三鷹市）

#### ○知事に直接説明した重点項目

##### （西崎つばさ政調会長）

##### ① 人手不足・人材不足、賃上げ対策

**1ページ** ☆1 社会的な人手不足問題については、子育てや介護、年齢を問わず働くことができる、労働慣行の変革に取り組むこと。（産業労働局）

**1ページ** ☆15 賃上げが進むよう、知事が率先して賃上げ気運を盛り上げ、持続的な賃上げが行われるよう後押しすること。（産業労働局）

##### 公契約条例

**3ページ** ☆12(1) 官製ワーキングプアをなくすとともに、公共サービスの質向上を図る観点から公契約条例の制定に取り組むこと。（財務局）

##### ② 若い世代の生活応援

**5ページ** ☆2 子育て世帯の家賃負担の軽減、住まいのサポートを実施すること。（住宅政策本部）

**6ページ** ☆2 大学課程も含めた給付型奨学金制度を創設すること。（政策企画局）

##### ③ 子ども、子育て

**9ページ** ☆16 海や川での課外授業の際にライフジャケット着用を徹底するなど、縦割りの壁を乗り越えた取り組みを行うこと。（教育庁）

**10ページ** ☆14 受験生チャレンジ支援の所得制限を撤廃するとともに、貸付限度額を引き上げること。また、制度の周知を図ること。（福祉局）

##### （斉藤りえ政調副会長）

**11ページ** 2～5番 多様性を大切にする社会の実現 デフリンピックを契機とした社会変革

##### （銀川ゆい子政調副会長）

**1ページ** 3番、**25ページ** 15番、バス運転手不足、コミュニティバス支援。**6ページ** 1番、2番、教育無償化、給付型奨学金。**35ページ** 20番、大規模水害対策。

##### （鈴木烈幹事長代理）

**3ページ** 3番、会計年度任用職員。**13ページ** 1番、PFAS問題。